

【カリキュラム（予定）】

回	日時	会場	テーマ	講師・内容
1	2018年 11月9日(金) 15:00~17:00	ピアザ淡海 (大津市)	【導入】 地域経済 循環って 何だろう？	山田人志氏（滋賀の資源をつなぐ絆プロジェクト推進事業コーディネーター） 滋賀県が取り組んできた地域経済循環を学ぶことで、基礎知識を身につけます。
2	2018年 11月29日(木) 10:30~15:00	高島市内	【演習】 県内の 実践事例を 学ぼう①	青木隆氏（高島市商工会 事務局長） ／視察先：大吉牧場（予定） C S A（地域支援型農業）によるアグリビジネスに取り組む実例を学びます。
3	2018年 12月7日(金) 10:30~16:00	東近江市内	【演習】 県内の 実践事例を 学ぼう②	北川憲司氏（滋賀地方自治研究センター理事） ／視察先：あいとうふくしモール、中野ヴィレッジハウス（予定） 地域課題解決と地域資源活用によるコミュニティビジネスの実例を学びます。
4	2018年 12月18日(火) 15:00~17:00	ピアザ淡海 (大津市)	【応用】 地域経済が 循環する支援 を考えよう	枝廣淳子氏（大学院大学至善館教授、幸せ経済社会研究所所長） 地域経済循環を伴走支援する考え方について、講師とともに改めて考えます。
5	2019年 1月18日(金) 15:00~17:00	ピアザ淡海 (大津市)	【応用】 参加者の 支援/取組を 磨こう	参加者の皆さんにこれまでの支援事例を発表いただき、参加者全員でブラッシュアップに取り組みます。
6	2019年 2月8日(金) 15:00~17:00	コラボしが21 (大津市)	【まとめ】 これからの 地域経済 循環を話そう	これまでの講座を振り返り、参加者の皆さんがこれから取り組む地域経済循環について話し合います。

第2・3回の移動手段は自家用車になります。事務局では移動手段を準備しませんのでご注意ください。

【申込方法】

- ①お名前、②ご所属先（機関・役職）、③ご連絡先（Eメールアドレス、電話番号）、④託児サービスの希望の有無をご記入のうえ、メール又はFAXでお申し込みください。

申込窓口・お問合せ先：株式会社地域計画建築研究所（水野、江藤）
（受託機関）
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10階
TEL 06-6205-3600(代) FAX 06-6205-3601
E-mail : mizun-ku@arpak.co.jp

実施機関：滋賀県商工観光労働部商工政策課（野中、今井、野原）
TEL 077-528-3712

① お名前	
② ご所属先	(機関) (役職)
③ ご連絡先	(Eメール) (電話)
④ 託児サービス	なし ・ あり（後日ご連絡いたします）

FAX送信先：06-6205-3601（株）地域計画建築研究所 水野、江藤宛）